

TGM

世界中でシェア拡大

ガラスアライアンスグループ

TGM(東京都港区、澁谷秀一社長、03・5733・6261)

は、複層ガラス用の材料でトップクラスの世界シェアを持つ企業が集まった「ガラスアライアンス」グループの複層ガラス用シーリング材、ガラス用塗料、複層ガラス用各種ウオームエッジスペーサーなどを販売している。「ガラスアライアンス」グループは顧客ニーズに応えるために幅広い品目の開発、製造、販売を続けており、顧客の支持を拡大して躍進を続けている。

「ガラスアライアンス」広い顧客ニーズに応える「ス」グループは、複層ガラス用の材料について幅

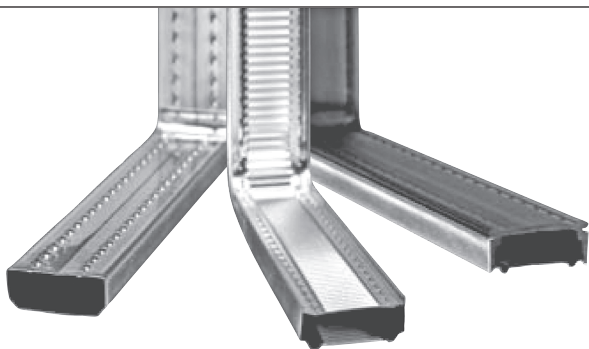
社が新しく加入した。フエンジー社が保有する装飾用インクの技術を生かして顧客の支持を拡大、躍進を続けている。

「Butylver」(ブチル1次シール材)「Molver」(スペーサー用乾燥剤)で、鏡用保護塗料、ガラス装飾用塗料、太陽光パネル用塗料など、幅広い品目を開発・製造。複層ガラス用ポリサルファイド系2次シール材、鏡用保護塗料、ガラス用塗料では世界トップシェアを誇る。

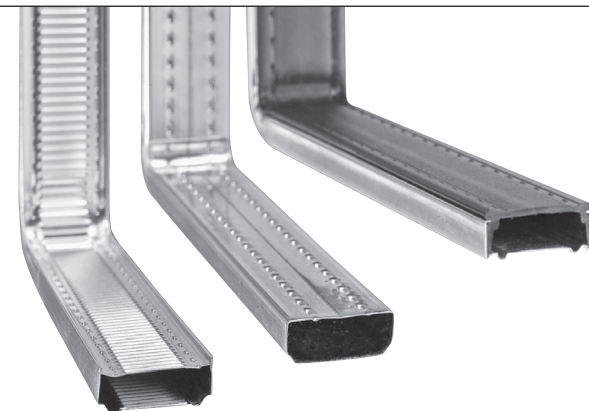
アルプロ社(1992年創業)は「顧客の全てのニーズに応える」をモットーに、複層ガラス用スペーサーについてはアルミ、樹脂など幅広いタイプのスペーサーを自社で開発・製造している。特に曲げ性を向上させたステンレススペーサー「クロマテックプラ」(クロマテックプラ)「スチールスペーサー」「フェローテック」、複層ガラス用格子材「デュプレックス」。



フェンジー社の複層ガラス窓用シーリング材



アルプロ社の複層ガラス用ウオームエッジスペーサー(左から「クロマテック」「クロマテックプラス」「クロマテックウルトラ」)



ロールテック社の複層ガラス用ステンレス・スチールスペーサー